

兵庫県立芦屋高等学校オープンカレッジジャズ文化と出会おう！

第8回お別れライブ

2016.2.20

- ♪1 奥川ウォークブリッジ 竹俣幸夫（b）、遠藤大樹（d）、山門秀彰（g）、萩原有里子（p）
Take The A Train (A列車で行こう)
- ♪2 中井義香（v）*Sometimes I'm Happy*（時には楽しく）
- ♪3 丹羽正志（v）*Moanin'*（モーニン）
- ♪4 奥川ウォークブリッジ+北川こうぞう（as）*Smoke Gets In Your Eyes*（煙が目にしみる）
- ♪5 山口恵美（v）*Tennessee Waltz*（テネシーウルツ）
- ♪6 フレディ葉山（v）*If You Love Me*（愛の讃歌）
- ♪7 福田方子（v）*L'Amour Te Ressemble*（愛は君のよう）
- ♪8 岡村正史（v）*How High The Moon*（ハウ・ハイ・ザ・ムーン）
- ♪9 山口恵美（v）*Danny Boy*（ダニー・ボーイ）
- ♪10 山口恵美（v）*You Are My Sunshine*（ユー・アー・マイ・サンシャイン）（みんなで歌いましょう）
- ♪11 奥川ウォークブリッジ *Blue Bossa*（ブルー・ボッサ）
- ♪12 山口恵美（v）*I Could Have Danced All Night*（踊り明かそう）
- ♪13 山口恵美（v）*Route 66*（ルート 66）
- MC 岡村正史

【演奏曲紹介】

- ♪1 *Take The A Train* 1939年にデューク・エリントンがビリー・ストレイホーンに作詞・作曲をオーダーして作られた作品。A列車とはニューヨークのブルックリン東地区からハーレムを経てマンハッタン北部を結ぶニューヨーク市地下鉄A線の名称。この曲の題名と歌詞には「(ジャズを楽しめる)ハーレムに行くなら、遠く行ける“A”看板の電車にお乗りなさい」という意味がこめられている。
- ♪2 *Sometimes I'm Happy* 1927年のミュージカル「Hit the Deck」の挿入歌。「幸せなときもあるし、落ち込むときもある／あなた次第で私はどんな「私」にもなる」と歌う。
- ♪3 *Moanin'* アート・ブレーキーが1958年に発表したアルバムの中の一曲。ゴスペルのコール・アンド・レスポンスに影響を受けたイントロを持ち、ファンキー・ジャズというジャンルを代表する。1959年にジョン・ヘンドリックスが歌詞をつけた。*Moanin'* とは「うめき声」の意味。
- ♪4 *Smoke Gets In Your Eyes* 1933年、ジェローム・カーンの作曲により、ミュージカルの「ロバータ」のショー・チューンとして書かれた。1958年に、コーラスグループのザ・プラターズによってリバイバル・ヒットした。「なんで自分の恋が本物だと分る？／皆が聞いてくるんだ」
- ♪5 *Tennessee Waltz* 1948年に出版されたポピュラー／カントリーの歌曲。「恋人とテネシーウルツを踊っていたら、旧友が來たので恋人を紹介したら、その友達に恋人を盗まれてしまった」と歌う。1965年にテネシー州はこの曲を公式に第4の州歌とした。日本では1952年に江利チエミが歌唱してヒット。
- ♪6 *If You Love Me* シャンソン歌手エディット・ピアフが1950年にレコーディングした歌をブレンダ・リーが英語でカバーした。原詞はピアフの恋の相手であったプロボクサー、マルセル・セルダンが飛行機事故で亡くなったのを悼んで作られたと言わされてきたが、セルダンの生前に書かれたことが判明している。
- ♪7 *L'Amour Te Ressemble* シャンソン歌手アダモが1968年に作曲。「トワ、君に会った そこは光の中／白いバラを手に君は踊っていた／甘い香りに君は包まれて 恋を知らないまま」

♪8 *How High The Moon* 1940年のミュージカル「Two for the Show」に使われ、ベニー・グッドマン楽団の演奏がヒット。その後、エラ・フィッツジェラルドがカバーしてさらにヒットした。「どこからが音楽が、なんて微かな音色！／どこかに天国が、ああ、なんて月が高いんだろう！」

♪9 *Danny Boy* アイルランド民謡。「ロンドンデリーの歌」として知られる旋律に歌詞をつけたもの。女性の立場で男性に別れを告げる歌として解釈できる内容だが、両親や祖父母が戦地に赴く息子や孫を送り出すという設定で解釈されることも多い。

♪10 *You Are My Sunshine* 別紙参照

♪11 *Blue Bossa* ハード・バップの代表的トランペッター、ケニー・ドーハムが1963年に作曲し、サックス・プレーヤー、ジョー・ヘンダーソンのデビュー・アルバム「ページ・ワン」で発表された。ドーハムはハード・バップとボサノヴァをミックスして作曲したといわれている。

♪12 *I Could Have Danced All Night* ミュージカル「マイ・フェア・レディ」の劇中歌。初公演と同年の1956年ドラマであるシェリー・マンがアンドレ・プレヴィンと組んでリメイク版をリリースした。「夜明けまでも踊りたいの／夢をのせて／遠い空へ 心軽く／羽ばたきたい」

♪13 *Route 66* ジュリー・ロンドンの夫であるボビー・トゥループが1946年に作詞・作曲。「ルート66」とは、イリノイ州シカゴとカリフォルニア州サンタモニカを結ぶ国道66号線のこと。歌詞はこの道を走って旅へ誘う内容で、途中に沿線各地の地名が登場する。60年代に流行したテレビ番組「ルート66」の主題歌としても知られる。「もし西に車を走らすつもりなら／この道を乗るのが一番さ／ルート66は楽しいぜ」

●村上春樹（1949～） 京都市伏見区に生まれ、西宮市・芦屋市に育つ。芦屋市立精道中学校、兵庫県立神戸高校卒業。早稲田大学在学中にジャズ喫茶を開く。1979年『風の歌を聴け』で群像新人文学賞を受賞し、作家デビューした。今回はジャズとの関連性がある次の二作品を取り上げたい。

『国境の南、太陽の西』（1992年、講談社文庫）ナット・キング・コール

『偶然の旅人』（2005年、『東京奇譚集』所収（新潮文庫））トニー・フラナガン

【出演者プロフィール】

♪2 中井美香（v）普段はゴスペルを歌っています。今年はジャズもどんどん歌っていきたいと思っています。

♪3 冨羽正志（v）20代はロックでライヴ活動。2005年蓑輪裕之氏にジャズで再入門。各地のジャムセッションに積極的に参加し、心と体で音楽を学ぶ。現在、不定期ながらライヴ活動中。

♪4 北川こうぞう（ss）サックス始めて10年。ライブハウスのセッションで岡村さんにお会い、本講座通い。講座聴講だけでも楽しいのに演奏までさせて頂き感激です。

♪6 フレディ葉山（v）ジャズ&ラテン・シンガー。ナット・キング・コールやフランク・シナトラ等男声ボーカル曲を中心に、十数年前から大阪や神戸でライブ・ステージに立つ。神戸市東灘区在住。

♪7 福田方子（v）幅広いレパートリーでライブ活動を展開。シャンソンをミシェル・フロー氏に、ジャズ（ヴォーカル・理論・ピアノ）を川瀬健氏及び宮下博行氏にそれぞれ師事。

♪5、9、10、12、13 山口恵美（v）野外フェスティバル、ショーステージ等、ライブシーンにて活躍。「ジャズシンガースペシャル・歌姫シリーズ」コンサートに3度出演。芸文他数々の大ホールに出演。2015年末の「イヴィイヴジャズ」は完売満席の大盛況。企業エキシビションCM出演。ライヴ中継によるTV出演。ラジオトーク番組出演。オリジナル曲「気づき」はラジオ主題歌に。グラミー賞4度ノミネートの大御所トニー・フラナガン氏より賞賛を頂く。

兵庫県立芦屋高等学校オープンカレッジ「ジャズ文化と出会おう！」

第8回「お別れライブ」

みんなで歌いましょう！

2016.2.20

You Are My Sunshine

The other night dear, as I lay sleeping

I dreamed I held you in my arms

When I awoke dear, I was mistaken

And I hung my head and cried

You Are My Sunshine my only sunshine

You make me happy when skies are gray

You'll never know dear how much I love you

Please don't take my sunshine away

ある夜、横になって寝ていたら、君をこの腕に抱いている夢を見た

でも目覚めて間違いとわかったんだ。僕は頭を抱えて泣いたんだ

君は僕の太陽　かけがえのない僕の太陽

君は僕を幸せにしてくれる　空が曇っていても

僕がどれほど君を愛しているか　君にはわからないだろうね

僕の太陽よ、行かないでおくれ

1940年公開の映画「Take Me Back to Oklahoma」の挿入歌として使用され、日本でも戦後復興期に流行した。この曲を書いたジェイミー・デイビスは後にルイジアナ州知事となり、選挙活動にもこの曲は使われた。現在ルイジアナ州の州歌になっている。

ちなみに、アメリカ合衆国の州歌で、ジャズ・スタンダードになっている曲はテネシー州の「テネシーウルツ」以外に、ジョージア州の「我が心のジョージア」(Georgia on My Mind) がある。